

国土交通省を取り巻く状況

< 社会経済情勢の変化 >

- ・少子高齢化の本格化
- ・地球環境問題の深刻化
- ・経済活動のグローバル化
- ・国際犯罪・国際テロの脅威
- ・国 地方の財政の悪化
- ・依然として残るデフレ状況

< 求められる行政のあり方 >

- ・官から民へ、国から地方へ ~ 地方や民間自らの知恵と工夫の競争による社会経済の活性化 ~
- ・限られた財源の最大限有効活用 ~ 選択と集中、成果主義の徹底、連携の強化 ~
- ・国民にとっての分かりやすさの徹底 ~ 透明性の確保、情報公開、国民が実感できる成果 ~

政策展開にあたって考慮すべき視点

連携の強化

- ・他省庁、省内関係部局との連携
- ・ハード面とソフト面の施策連携 等

目標の早期達成 効果増大を加速

- ・実施主体の知恵と工夫の競争促進
- ・民間や自治体の自主的取組みを後押し 等

実施主体の見直し

- ・プレイヤーの視野の拡大
- ・実施主体へのインセンティブ付与 等

より成果が実感される施策の実施

- ・日常生活で体感できる連続性等の改善
- ・経済的な負担の軽減 適正化 等

国土交通省の重点施策

くらし

ユニバーサルデザインの考え方に基づく国土交通政策の構築

- ・政策懇談会を活用した総合的施策の構築
- ・自律的移動支援プロジェクト

安全

安心してくらしやすい社会の実現

- ・リコール対策等自動車総合安全対策
- ・「開かずの踏切」対策

テロ対策や大規模災害対策等の危機管理 安全保障対策等

- ・地域の水害対応力の強化
- ・緊急地震速報対策推進プログラム
- ・海洋権益の確保 (尖閣、大陸棚)

環境

国土交通行政のグリーン化

- ・経済的手法に基づく下水の排出負荷量調整システム
- ・環境的に持続可能な交通 (EST) モデル事業
- ・FRP船リサイクルシステム

活力

地域再生 都市再生

- ・まち再生まるごと支援
- ・都市鉄道の利便増進等公共交通の活性化
- ・水の回廊再生

観光立国の実現に向けた観光政策の強化 充実

- ・ビジットジャパンキャンペーンの高度化
- ・民間組織を核とした観光地の魅力創造への支援

アジアとの大交流時代に向けた国際競争力及び国際連携の確保

- ・大都市拠点空港整備等による航空容量の拡大
- ・スーパー中核港湾プロジェクト

効率的で競争力のある物流対策

- ・グリーン物流総合プログラムの推進
- ・物流ビジネスの高度化支援

時代の要請に相応しい国土交通行政の新たな展開
達成度評価の新施策への反映